



三浦半島労福協ニュース

NO. 74

〒238-0006 横須賀市日の出町1-5 ヴェルクよこすか3F

発行人：中澤謙介

2024年6月13日発行

三浦半島地域労働者福祉協議会

編集人：許斐正典、篠原恭久

三浦半島労福協第26回定期総会開催、全報告・議案を可決!



6月7日（金）18時から三浦半島労福協第26回定期総会をヴェルクよこすか6階ホールにて開催しました。会場には、役員・代議員・来賓あわせて、49名が参加しました。また、受付ではタオル一本運動、フードドライブ活動・米一合運動も実施しました。

総会は、議長に電力総連JERA労働組合横須賀火力の中村さんを選出し、スタートしました。冒頭中澤会長からは、福祉団体と連携した労働者自主福祉運動の推進していくための教養事業の充実をはかるとともに、2024



年度も、会員、家族、地域に住む子どもたち・市民等、多くの笑顔を生み出す活動を展開していきたいとの挨拶がありました。来賓からは県労福協林会長と三浦半島地域連合及川議長や自治体の顧問より挨拶を頂きました。林会長からは、今後、連合神奈川と連携した合同プロジェクトを実施し、県内における労働者福祉運動の見直しに向けたとりくみを行うこと、及川議長からは三浦半島地域連合としても労福協と連携強化して全面的に協力をしていくとの挨拶が



ありました。

その後、報告事項、議案を審議し、全ての議案は満場一致で可決しました。

第3号議案役員変更につきましては、今年は途中段階での変更があったこともあり、大きな変更はなく、会計監査のみ変更となり、表記の役員体制が確認され、執行部から、皆さんへご挨拶し、総会を終了しました。

2024年度はコロナ禍から脱し、本格始動の1年となります。会員の皆さんとともに、多くの笑顔をつくる活動を展開していきますので、構成組織・団体のご支援・ご協力をお願いいたします。

三浦半島労福協2024年度役員体制

役職名	新	氏名	選出枠	産別・団体	組織名称
会長		中澤謙介	横須賀・三浦	神教協	三浦半島地区教職員組合
副会長		堀 敬典	鎌倉	電機連合	三菱電機労働組合 東部研究所支部
		今井雅志	横須賀・三浦	自動車総連	日産自動車労働組合 追浜支部
		楢 亮	鎌倉	電機連合	芝浦メカトロニクス労働組合
		岡本正士	逗子・葉山	自治労	逗子市職員労働組合
		森田洋郎	地区労	地区労センター	三浦半島地区労働組合センター
事務局長		許斐正典	横須賀・三浦	自治労	横須賀市職員労働組合
事務局長次長		篠原恭久	横須賀・三浦	JAM	JAM神奈川
		磯部正晃	横須賀・三浦	J P 労組	J P 労組 三浦支部
		仲 政幸	横須賀・三浦	基幹労連	住友重機械労働組合連合会 横須賀地方本部
		村上幸生	鎌倉	神教協	湘南教職員組合
常任理事		青木啓悟	横須賀・三浦	全水道	横須賀水道労働組合
		山田修士	横須賀・三浦	全駐労	全駐留軍労働組合神奈川地区本部横須賀支部
		長谷川真人	福祉団体	福祉団体	中央労働金庫 横須賀支店
		木崎節仁	福祉団体	福祉団体	こくみん共済coop神奈川推進本部
監査	○	金子ちひろ	—	UAゼンセン	東レ労働組合 鎌倉支部
		寺内明美	—	地区労センター	三浦半島地区労働組合センター

真っ赤な完熟いちごを700名で堪能！



4月20日(土)9時から三浦半島労福協(主催)・地域連合共催で「津久井浜観光農園で、いちご狩りイベント」を開催しました。当日は、晴天の中ご家族含め約700名(児童施設67名を含む)の方に参加いただきました。

今回で3回目となりますが、当初500名の募集に対して、700名が集まり急遽、参加人員を増やしての開催となりました。

受け付けを済まして、ビニールハウスに入ると丹精込めて栽培されたいちごが赤々と大きく実り参加者を、視覚・味覚ともに楽しませていました。30分食べ放題で、複数の品種のいちごが堪能できるということもあり、大人も子供も制限時間を気にしつつ、おなか一杯食べられ、終始笑顔が絶えないイベントとなりました。

津久井浜観光農園は1年を通して、いちご狩り以外にも、お芋・みかんなど様々な味覚狩りと自然が楽しめます。



クリーンアップかまくらに参加、大船駅東口付近を清掃!



5月26日(日)10時から鎌倉市が主催する『クリーンアップかまくら・大船東口コース』に、三浦半島地域連合・労福協の役員を中心に28名参加し、大船東口付近市内清掃に協力しました。

クリーンアップかまくらは海の部とまちの部をあわせて5コースあります。その中で、大船駅東口はJR東労組をはじめ、三菱電機や東レ・湘南モノレール・芝浦メカトロニクスなど三浦半島の多くの組織が日頃から利用し、お世話になっている駅になっていることや、連合の日街頭行動でも利用していることからこのコースを行うことにしました。

三浦半島として受け付けを行った後は鎌倉市からの説明を聞いて、クリーンアップかまくらをスタート!

三浦半島以外の地元市民の方も多く参加して、約1時間、参加者の皆さん、様々な個所を清掃して、配付された袋に一杯のゴミを収集しました。

クリーンアップ活動後は参加者特典として、地産地消を考えて、鎌倉まめや70周年を記念した、鎌倉のお豆いろいろを配付しました。最後は鎌倉市の方とゴミ分別を一緒に行い、11時20分ごろにスタッフ8名で記念撮影を行い、終了しました。

